

ともえ



函館商工会議所
創立
100周年



第136回はこだて港まつり（踊り子と花電車）

No. 166 函館商工会議所報
1995 — 8月号

のびゆく地元のお手伝い……

ゆたかな夢を大きく育てる。

みなさまの



函館信用金庫

本部 函館市豊川町7番19号 TEL22-1241(代)

本店	函館市豊川町15番20号	TEL 22-1247(代)	亀田支店	函館市亀田本町56番4号	TEL 42-3820(代)
松風町支店	函館市松風町11番15号	TEL 23-6221(代)	中道支店	函館市中道1丁目24番12号	TEL 51-1711(代)
ばんだい支店	函館市宮前町14番15号	TEL 41-6236(代)	上磯支店	上磯郡上磯町飯生町2丁目4番24号	TEL 73-2151(代)
五稜郭支店	函館市本町30番24号	TEL 52-0511(代)	えさん支店	亀田郡恵山町字中浜115番の4	TEL 84-2111(代)
弁天支店	函館市弁天町13番11号	TEL 26-3646(代)	七飯支店	亀田郡七飯町字本町392番8	TEL 65-2501(代)
千代台支店	函館市千代台町12番22号	TEL 51-5238(代)	木古内支店	上磯郡木古内町字本町53番1	TEL 木古内 2-3121(代)
湯川支店	函館市湯川町2丁目18番7号	TEL 57-1492(代)	知内支店	上磯郡知内町字重内13番地の11	TEL 知内 5-5611(代)
花園支店	函館市日吉町1丁目27番3号	TEL 53-5521(代)			

Lhくみのローン

手続カンタン
スピード融資

目的ローン

マイカーローン

ビジネス・オート
ローン

★詳しくは窓口へ
お問い合わせ下さい。



・コミュニティバンク・

函館商工信用組合

本店 函館市千歳町9の6 ☎(代) 23-2101

- | | | | | | |
|--------|-------------|-------|-------------|-------|-------------|
| ●湯川支店 | ☎57-0572(代) | ●上磯支店 | ☎73-2308(代) | ●美原支店 | ☎46-9121(代) |
| ●十字街支店 | ☎26-5544(代) | ●花園支店 | ☎55-2110(代) | ●高岡支店 | ☎43-1311(代) |

視点

会議所のうき

25

95、96サッポロコレクション／北海道少年少女ヨット大会／生涯学習国際シンポジウム実行委員会／道立函館高等技術専門学院整備促進陳情／丘珠空港整備促進陳情／サハリン研究会／国際交流委員会／一〇〇周年記念事業実行委員会／新幹線青森・函館同時開業促進期成会／正副会頭・婦人会昼食会／函館地区合同企業説明会／港まつり・高田屋嘉兵衛まつり／函館地区珠算競技大会／事務局日誌

データーをチエック

659

・地域の景気 金融経済概況六月
 ・市内第一種大規模小売店舗売上高六月
 ・函館地域の経済概況(七年度第一四半期)
 共済推進コーナー
 紙上演

商人物語(8) 本間光丘

1112

・人を活かす(22) 新人事部次長の「活性化ノート」
 ティータイム

アドバイスコナー

1415

・魅力ある店づくり・街づくり(2)

Q&A

1617

・みんなの相談室 税務・労務相談
 インフォメーション

1820



◇今月の表紙

函館の夏を飾る港まつり。

本所では今年、創立一〇〇周年を記念し、祭りを彩る花電車を走らせた。この花電車は一〇〇周年記念式典の行われる九月二十九日と前日九月二十八日にも運行される。

視点



今年も、冷夏ではないかと云われていたが、実際には全国各地で猛暑が続いているようである。

農作物への影響が心配ですが、一方では観光面など好影響が予想されます。

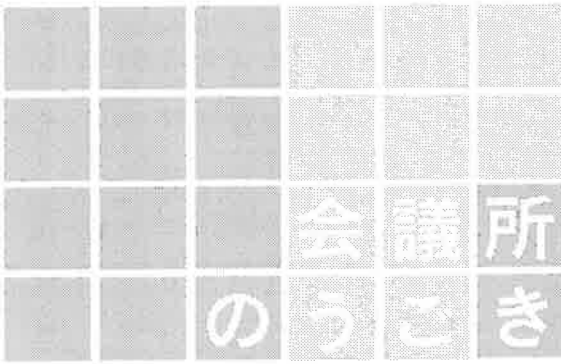
ところで七月二十三日に参議院議員選挙が行われましたが、当市の投票率は全国一低い数字となりました。

2院制(衆議院と参議院)のあり方などが要因として云われていますが、これは当市だけでなく、全国的な問題であります。

過去の投票率も、当市は低い方でしたが、この投票率の低い理由の分析はなかなか難しいものです。今回に限ってみれば、選挙が始まったという雰囲気がないこと、候補者の顔が直接見えないこと(北海道が広すぎるため?)、政治に対する無関心・不信感などが考えられます。

いずれにしても、全道ワーストワンの記録が残ってしまいました。今後行われる各種選挙にあたっては、一人ひとりの投票の積み重ねが結果としてあらわれることとなります。

全道ワーストワン返上のため、会員皆様方はもちろん、全市を挙げて取り組み全道一の高投票率を目指したいものです。



100周年記念事業相次ぎ開催

'95～'96サッポロコンパニオン

'95～'96サッポロコンパニオン（主催）ファッショントウンさっぽろ推進協議会 札幌市・札幌商工会議



派手な夏物から（右）シックな秋物（左）まで七変化

所）が去る七月二十五日、ハーバービューホテルで午後二回に分けて開催されました。

これは、地場アパレルメーカーの振興と北国から情報発信を目的に、本所創立一〇〇周年記念に協賛して開催したもので、当日は、女性モデル十一名が最新のファッションを次々と披露、観衆約八百名を魅了しました。なお、この事業が当業界の活性化の起爆剤となることが期待されます。

北海道 少年少女ヨット大会

第十四回北海道少年少女ヨット大会（主催北海道ヨット連盟・会長本所松崎副会頭）が去る七月二十八日から三日間、函館港において開催されました。

本大会は、ヨット競技を通じて青少年の健全な心身の育成を目的に毎年実施していますが、本年は

当市で開催されることから、本所も人材育成の観点から記念事業として協賛したものです。

大会では、全道の少年少女とその父兄、役員等約二百名が参加、大会当日はあいにくの強風でしたが港内にはヨットの帆を一杯広げ日頃の練習成果を発揮し競い合うその様子に、地元などヨットファンを沸かせました。

生涯学習国際 シンポジウム実行委員会

本所創立一〇〇周年記念事業として、通産省との共催で開催する「第五回生涯学習国際シンポジウム in はこだて」について、事業内容等の協議のための実行委員会が七月十一日設立されました。

本シンポジウムは、九月二十五日ロイヤルホテルを会場に、本市出身のヤクルト本社副社長宮田隆氏や作曲家の三枝成彰氏ほかの講演などを予定しており、近く会員の皆様へご案内いたしますので、積極的にご参加願います。

陳情・要望活動の積極展開

・道立函館高等技術専門学院整備推進陳情

道立函館高等技術専門学院整備推進協議会では、本誌七月号で既報の通り、去る七月六日同学院の訓練科目の見直し、施設の整備充実等について、道及び渡島地区選出道協議会議員に対し、一行七名（本所関係―小笠原副会頭・同協議会会長、池見文教委員長・同副会長）により強力な陳情を行いました。

・丘珠空港ジェット化へ整備促進陳情

道内の航空路線網の整備は地域経済の活性化のための大きな課題であり、この度道商連及び丘珠空港と空路で結ばれている道内五地域の経済団体では、去る七月十二日同空港のジェット化について、国で策定予定の第七次空港整備五年計画に組み込まれるよう陳情を行いました。

陳情団の団長として本所松本会頭が参加し、道、道議会、札幌市、札幌市議会へ陳情を行いました。

本所部会・委員会報告二月二

・二〇〇周年記念事業実行委員会

第七回創立一〇〇周年記念事業実行委員会が去る七月十三日、本所において開催されました。会議では、記念事業の概要報告と記念式典で表彰する顕彰基準を

・国際交流委員会

去る七月二十八日五島軒駅前店において、本所国際交流委員会が多数参加して開催されました。

会議では、平成七年度の事業計画について協議され、国際姉妹都市などとの経済交流の推進や、国際定期路線の拡充に積極的に取り組んでいくことになりました。

・サハリン研究会

第四回サハリン研究会が、七月二十日に本所で開催されました。当日は、たぐん総研が策定中の「石油資源開発後方支援基地形成がもたらす経済効果及び函館市の発展方向と課題」について、同研究所から中間報告を受け、サハリンプロジェクトへの理解を深めました。

新幹線青函同時開業促進期成会

新幹線青森・函館同時開業促進期成会（会長松崎副会頭）の平成七年度の定時総会は、去る七月二十四日本所会議室で開催されました。

当日は、平成六年度の事業及び収支決算と、七年度の事業計画並びに収支予算を審議し、原案のとおり承認されました。

また、北海道新幹線の建設促進と、東北新幹線の青森開業時に於ける函館までの同時開業を求める決議を行い、今後、本決議に基づいて積極的な陳情要望活動に取り組んでいくこととなりました。

総会終了後、函館市企画部計画推進室の富士参事から「整備新幹線の現状と今後について」の講話があり、新幹線問題により一層の理解を深めました。

本所婦人会 正副会頭と昼食会

去る七月二十五日函館ハーバービューホテルにて、本所婦人会七月例会及び正副会頭との昼食懇談会が出席者三十四名にて行われました。席上松本会頭より、先日の婦人会の創立一〇〇周年記念事業に対する寄付金のお礼と、今後の事業や九月二十九日に行われる記念式典への協力要請がなされました。

また、婦人会からは、今後も正副会頭との交流を定期的に行いたいとの発言があり、盛会裡の内に終了しました。

そろばん全道一をめざし

函館地区珠算競技大会開催

本所主催の第四十八回函館地区珠算競技大会が、去る七月十六日本所において開催され、参加者六十八名が第一部一般・高校生、第二部中学生、第三部小学生の三部門に分かれて日頃の技を競いました。

- 第一部 八木 泰樹(桐花中)
 第二部 布施 佑一(駒場小)
 (種目競技)
 読上暗算

読上暗算

パレードは過去最高の参加！

函館港まつり

開港一三六周年記念函館港まつりが、八月一日から五日までの五日間の日程で開催されました。

初日は、「高田屋嘉兵衛からべりーへ」箱館開港パレードに始ま



本所婦人会もパレードに参加

- 第一部 野田 祐樹(教育大)
 第二部 八木 泰樹(桐花中)
 第三部 田中 雄馬(谷川小)
 読上算
 第一部 野田 祐樹(教育大)
 第二部 新家子由花(本通中)
 第三部 田中 雄馬(谷川小)

り、三千発の花火が夜空を飾る道新全国花火大会が行われました。

優秀な人材確保のために 函館で合同企業説明会

函館商工会議所と(社)函館地方法人会の共催による平成八年度社員採用合同企業説明会が去る七月十五日、函館ハービービューホテルにおいて開催されました。

依然として続く厳しい経済情勢を反映し、来春の採用を見合わせる企業が多い状況ですが、七月一日から始まった新規大卒者等の就職活動に合わせ、地元企業二十七社が参加して開かれたものです。

当日訪れた四百余名の学生に対し、優秀な人材確保の絶好の機会

二日目・三日目には、最大イベントである一万人踊りパレードが、両日とも一万二千人を越す過去最高の参加を集め実施されたほか、市内の各所で様々な行事が行われ、北海道の短い夏を楽しみました。

また、本所の創立百周年を記念して花電車を運行し好評を博しましたが、この電車については一〇〇周年記念式典が行われる九月二十九日と前日二十八日にも運行することになっています。

とあって、企業担当者の説明にも一層、熱がこもっていました。



企業も学生も真剣

○競技結果(一位のみ)

(団体) 桐花中学校

(個人)

「そろばん函館一」

八木 泰樹(桐花中)

「そろばん小学生函館一」

布施 佑一(駒場小)

第一部 野田 祐樹(教育大)



事務局日誌

7月

*正副会頭会議

- 13(木) 第21回正副会頭会議
- 25(火) 第22回正副会頭会議

*委員会

- 13(木) 創立100周年記念事業実行委員会
- 28(金) 国際交流委員会

*会議(日商)

- 6(木) 平成7年度倒産防止特別相談事業商工調停士研究会
- 7(金) 平成7年度倒産防止特別相談事業ブロック別担当者講習会
- 19(水) 第3回労働・産業経済同委員会
第22期議員・正副委員長商工会議所専務理事懇談会
- 20(木) 第13回国際経済委員会
第439回常議員会

*会議(道商連)

- 7(金) ビジョン・フォローアップ委員会・第1回委員会
- 21(金) 平成7年度小規模事業指導推進事業説明会
- 26(水) 平成7年度第1回金融税制委員会・第1回中小企業委員会合同委員会
第一回運輸観光委員会第一回地域振興委員会合同委員会
平成7年度第1回政策委員会

*審査会

- 26(水) 第4回小企業等経営改善資金審査会

*諸会議

- 4(火) 東北新幹線盛岡・青森間全線フル規格実現期成会総会
税理士会との税務懇談会
- 5(木) 「いかの街はここで」キャンペーン実行委員会イベント部会
第21回湯の川温泉街活性化推進懇談会
'95はここで花と緑のフェスティバル実行委員会反省会
- 6(木) 函館地域情報処理技術者試験推進連絡協議会
函館港まつり実行委員会連行部会
北海道中小企業団体中央会道南支部高度化組合運営懇談会
創立100周年記念事業物産観光展打合せ
- 7(金) 函内外情勢調査会函館支部懇談会
社会保険事務説明会
函館港まつり「一万人踊りパレード」責任者会議
第1回市立函館病院の移転新築に関する市民懇談会
- 10(月) 創立100周年記念事業南極観測船「しらせ」寄港打合せ
- 11(火) 創立100周年記念事業第5回生涯学習国際シンポジウム'95in
はここで実行委員会
「函館・天津市民友好の翼」第2回実行委員会
1995年度函館夜景の日実行委員会
函館空港連絡協議会
- 13(木) 道立函館高等技術専門学校整備推進協議会陳情渡島支庁へ報告
- 14(金) 新幹線青森・函館同時開業促進期成会常任幹事会
市役所係長研修
「いかの街はここで」キャンペーン第2回幹事会及第1回三部
会合同会議
平成7年度障害者職場見学会打合せ
函館市競輪運営協議会
- 17(月) 函館市道大沼国際交流協会評議員会
- 18(火) 本所婦人会全国大会参加者打合せ
北海道貿易コンサルタント教材ビデオ製作打合せ
函館地区産業保健活動推進協議会平成7年度第1回役員会総会
函館港まつり開港パレード運行担当者会議
- 19(水) 函館港まつり運行スタッフ会議
- 20(木) 函館市道管理技術センター第3回道南地方道路交通環境
整備懇談会
「いかの街はここで」キャンペーン第2回実行委員会
サハリン研究会
函館日韓友好親善協会平成7年度総会
- 21(金) 市役所係長研修
渡島・松山地域雇用開発会議
みちのく銀行本店との打合せ
所報「ともえ」編集会議
平成7年度第2回函館社会保険委員会役員会
函館経営者協会幹事会
第2回市立函館病院の移転新築に関する市民懇談会
- 22(土) 函館21の会7月例会講師打合せ
- 24(月) 北海道商工労働観光部地域経済動向にかかわるヒヤリング
金森洋物店出店PL法勉強会
- 25(火) 新幹線青森・函館同時開業促進期成会定時総会
正副会頭と本所婦人会との昼食懇談会
- 26(水) 創立100周年記念事業生涯学習国際シンポジウム平野デザイン
設計との打合せ
函館シンガポール協会平成7年度通常総会

- 27(木) 「いかの街はここで」キャンペーン第3回幹事会
- 31(月) 函館港・函館空港衛生管理運営協議会総会

*講習・催物

- 1(土) 「ミスはここで」コンテスト
- 8(土) 第8回青函カップヨットレース
- 13(木) 経営安定特別セミナー「営業活動必勝の秘訣23ヶ条」
- 15(土) 平成8年度社員採用合同企業説明会
- 19(水) 中小企業相談所移動相談室
発明相談
経営相談
- 21(金) 労働法セミナー「労使関係の変化と労働法の課題」
- 22(土) 第7回道南くどき節全国大会(～7/24)
- 23(日) 市民創作函館野外劇「五稜星よ永遠に」(～8/13)
- 24(月) サッポロコレクション'95～'96
- 28(金) 第14回北海道少年少女ヨット大会(～7/30)
法律相談

*刊行物

- 10(月) 所報「ともえ」7月号 No.165

*相談・診断

- | | | | | | | | |
|----|----|----|-----|-----|---|----|-----|
| 金融 | 53 | 税務 | 195 | 経理 | 2 | 経営 | 71 |
| 労働 | 0 | 取引 | 0 | その他 | 0 | 合計 | 321 |

*賞

室 15

*文

書 受信 318 発信 32

*検定・大会

- 9(日) 第21回3級ワープロ技能検定試験
- 12(水) 第36回3級小売商(販売士)検定試験
- 16(日) 第48回函館地区珠算競技大会

*陳情・要望

- 6(木) 道立函館高等技術専門学校整備推進協議会・道立函館高等
技術専門学院の再編整備に関する陳情
- 12(水) 丘珠空港の整備促進に関する陳情
- 24(月) 北海道開発推進道民総決起大会

*慶弔・その他

- 1(土) 「ミスはここで」コンテスト
- 3(月) 創価学会浜名副会長表敬訪問
新進党小川勝也氏来所
大蔵省村上函館財務事務所長転任挨拶
- 4(火) 函館馬主協会助成金目録贈呈式
函館税関高取総務部長転任挨拶
- 6(木) 函館地域情報処理技術者試験推進連絡協議会
PRキャラバン(～7/7)
日本開発銀行新田札幌支店支店長表敬訪問
函館中央郵便局別所局長着任挨拶
- 7(金) 北海道税理士会函館支部平成7年度第1回ゴルフ大会
北海道拓殖銀行渡部取締役函館支店支店長転任挨拶
- 9(日) 函館市湯川海水浴場オープニングセレモニー
- 10(月) 全日空歓迎会
「テクノあきた88」技術交流団体一行表敬訪問
函館税務署官路副所長転任挨拶
(株)東芝北海道支社上山支社長新任挨拶
全日空函館支社峰支店支店長転任挨拶
函館税関福島総務部長高問総務部長着任挨拶
- 11(火) 函館税関福島総務部長高問総務部長着任挨拶
- 12(水) 大蔵省吉村函館財務事務所長新任挨拶
北海道通産局総務企画部山田総務課長、吉田地域振興課長
補佐表敬訪問
- 13(木) 北洋銀行大原取締役函館支店支店長着任挨拶
- 17(月) 第39回北海道美容技術選手権大会前夜祭
- 18(火) 第6回函館フランスワインセミナー
第39回北海道美容技術選手権大会表彰式
- 19(水) 空港緑地志海苔ふれあい広場竣工記念式典
- 20(木) 第55回海の記念日海事功労者表彰式
日本商工会議所 所報「石垣」取材
北海道日韓友好親善協会連合会北海道支部大会
函館日韓友好親善協会20周年記念式典
- 21(金) 函館海産商同業組合改修祝賀会
北東公庫竹内副総裁表敬訪問
大連韓韓企業集団表敬訪問
- 22(土) 阪神大震災復興支援「いか踊りチャリティツアー」
- 24(月) 「函館・ユジノサハリンスク」間隔定期便就航1周年記念
函館市代表団(～7/27)
札幌市経済局浜崎商業課長、札幌商工会議所民産産業振興
部長表敬訪問
- 25(火) 平成7年度函館市勤労青少年優良者表彰
平成7年度ミスはここで表敬訪問
北海道中小企業団体中央会橋田専務理事来所
- 26(水) 函館駐屯地業務隊長吉永二等陸佐転任挨拶
- 27(木) シンガポール政府観光局一行表敬訪問
- 28(金) 第14回北海道少年少女ヨット大会閉会式
本所婦人会港まつり一万人踊りパレード連続講習会
- 29(土) 第20回高田屋嘉兵衛まつり顕彰慰霊式、祝賀会
(協)函館総合卸センター、卸センター祭開会式
第14回北海道少年少女ヨット大会レセプション
エアニッポン(株)桜井専務取締役表敬訪問

これまでの生産水準を維持している。また、漁網は、依然低水準の生産を余儀なくされている。

(4) 建設関連

6月の管内公共工事請負額は、渡島、松山とも高い伸びとなったことから引続き前年を大幅に上回った。また、函館市および周辺3町の新設住宅着工戸数は、このところ頭打ち傾向がみられるものの、なお高目の水準を維持している。

(5) 農業・漁業

農業では、水稻にやや生育の遅れがみられるが、7月上旬の好天により農作物の生育は総じて回復傾向にある。漁業では近海真イカ漁が、順調な水揚げとなっているほか、渡島管内コンブ漁は、促成コンブの採取・生産が開始されたほか、天然物等の水揚げも徐々に開始されつつある。

(6) 消費関連

6月の市内大型小売店の売上高は、天候不順の影響から主力の夏物衣料の不振が響き、全体では前年比マイナス2.9%と6か月連続の前年割れとなった。耐久消費財では、家電販売がパソコン等情報家電の好調に加え、ワイドテレビ、エアコン等にも動意が窺われるなど好調を維持している。また、6月の新車登録台数は、普通車の売行き持ち直しに加え、8月の窒素酸化物排出規制強化を控えたトラックの駆け込み需要もあって、全体では前年比プラス1.0%と2か月振りに前年並みの水準を

確保した。この間、観光・レジャー面をみると、修学旅行客はほぼ前年並みに入込みであったものの、ツアー客等団体客は入込が減少していることから、6月の主要ホテル宿泊客数は前年比マイナス5.2%と依然として前年を下回るなど、盛上りが欠いている。

3.金融事情(6月中)

実質預金をみると、法人預金が建設工事代金の滞留等から、また個人預金は懸賞金付き定期預金や貯蓄預金の増加もあって、全体では前年比プラス2.8%と堅調な地合いを継続した。また貸出は、製造業の設備投資には依然動意がみられないものの、金利低下を背景に、宅地関連や小口の更新投資等に動きがみられたため前年比プラス3.5%と引続き前年を上回った。この間、管内銀行の貸出約定平均金利は、プライムレートの改定を背景に、長期、短期とも低下し、全体では月中マイナス0.169%の低下となった。

銀行券は、月中94億円の発行超とほぼ前年並み。財政収支は、租税の受入を主因に、月中45億円の受超。

データーをチェック!

1回体当たりパソコンを平均40台導入

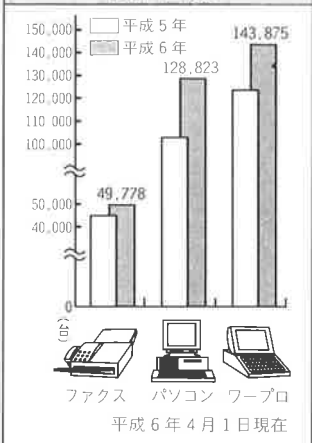
～地方公共団体におけるOA化の推移～

一昔前までは、「社会人の常識」として「読み、書き、そろばん」という言葉が、よく引用されていました。ところが、高度情報化社会の現代では、これと代わって「パソコン、ワープロ、ファクス」といったOA機器が台頭してきました。OA機器を上手に使いこなすことが、効率のよい仕事の条件といわれるほどの普及ぶりです。

「地方自治コンピューター総覧」(自治省情報管理室・6年度版)をみると、都道府県や市区町村役場、地方公共団体での、主なOA機器の設置数は、パソコンが約13万台、ワープロが約14万台、ファクスは約5万台となっています。特にパソコンは前年度に比べ25%増加し、団体当たり約40台導入しています。同じように、ワープロは、16%増で、約44台、ファクスは10%増で約15台となっています。

OA機器の「三種の神器」といわれる、パソコン、ワープロ、ファクス、いずれも10%以上の伸びを示していることから、設備面での情報化投資の増加がうかがわれます。

地方公共団体のOA機器の設置台数



地域の景気

金融経済 概況 6月

(平成7年7月27日)

日本銀行函館支店

1. 概況

管内経済をみると、景気の先行きに対する不透明感を背景に、企業マインドは一段と慎重さを増している。これお需要面からみると、公共投資が引続き高水準で推移しているほか、住宅投資も高目の水準を持続している。一方、個人消費はやや足踏み傾向が窺われるほか、設備投資は依然として盛上がり欠いている。

製造業では、半導体が旺盛なパソコン向け需要を背景に、また、セメントは内外の需要が引続き根強いことから、フル生産を継続している。造船は橋梁部門で大型案件の生産が本格化しており、全体でも高操業となっている。また、水晶発振器、漁業機械も堅調な生産を続けている。一方、合板機械では、合板メーカーの発注姿勢が慎重化していることから、生産水準をやや引下げている。また、水産加工品の売上は、生鮮珍味、乾燥珍味とも依然低調に推移しており、水産加工機械の需要も低迷している。

この間、円高の管内経済への影響をみると、合板、食料品、魚油等で輸入原料の価格低下メリットを享受している一方、製缶機械では海外メーカーとの競合から製品価格の引下げを余儀なくされているほか、水晶発振器では親メーカーが一部生産を海外へシフトする動きがみられている。

非製造業をみると、6月の市内大型小売店の売上は、6か月連続して前年を下回った。耐久消費財では、家電販売がパソコン等情報家電を中心に好調を持続しているほか、6月の新車登録台数は、普通車の売行きが比較的好調であったこと等から2か月振りに前年並みの水準まで回復した。こうした中、観光動向をみると、6月中は依然として団体客を中心に動きが鈍く、宿泊施設、観光施設とも利用客数は前年を下回っており、なお盛上がり

を欠く状態が続いている。

農業では、日照不足から農作物の生育にやや遅れがみられていたが、足許は総じて回復傾向にある。漁業では近海真イカ漁が順調な水揚げとなっているほか、渡島管内コンブ漁が解禁されつつある。

6月の金融動向をみると、預金は個人、法人ともに堅調を持続したほか、貸出も引続き前年を上回って推移した。この間、管内銀行の貸出約定平均金利は引続き低下した。

なお、日本銀行は今年7日、金融面から経済活動へのサポートをさらに強めるため、短期市場金利の一段引下げを実施した。

2. 主要業種別動向

(1) 機械、電子部品

半導体は、内外における旺盛なパソコン需要を背景にフル生産を継続しており、残業増等により対応している。造船では、造船部門で高目の操業を続けていることに加え、橋梁部門で阪神復興関連の大型受注案件の生産が本格化していることから、高水準の生産を持続している。水晶発振器では携帯電話向けの需要好調から、また、漁業機械ではイカ釣り船向け機械の輸内需好調から、いずれも堅調な生産を継続している。一方、合板機械では合板メーカーの発注姿勢の慎重化から受注が減少しており、生産水準をやや引下げている。また、水産加工機械は、6月のイカ漁期入り後も水産加工業者の設備投資抑制姿勢に大きな変化がみられず、抑制的な生産を継続している。この間、製缶機械は、本年入り後の大口案件の受注を背景に足許の生産水準を引上げているが、円高に伴う海外メーカーとの競合激化から納入単価の引下げを余儀なくされている。

(2) 食料品

水産加工品の売上は、乾燥珍味は依然低調に推移しているほか、生鮮珍味も売れ筋商品の低価格化から前年を下回る水準が続いている。一方、魚油は国内外における油脂需要が引続き旺盛であることから順調な生産を持続しており、原料不足や円高に対応して輸入魚油のウェイトをさらに引上げている。

(3) その他製造業

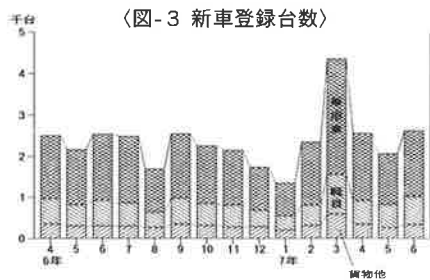
セメントは、東南アジアなど海外からの需要が引続き根強いことに加え、官公需の堅調持続もあってフル生産を継続しているほか、生コンも、引続き高水準の出荷となっている。一方、段ボールでは、主力の青果物向けが天候不順の影響から依然低調な荷動きであるため抑制的な生産となっている。また、合板は、阪神大震災関連の復興需要先ずれば反映してなお高水準の在庫を抱えているが、円高による原木コストの低下に伴う採算回復もあって

9,155万円、同 6.7%減といずれも停滞している。(ニトリ家具を除く10店舗、消費税分除く)

②新車登録台数

第1四半期の管内新車登録台数は、7,273台で前年同期に比べ 1.0%の増加。

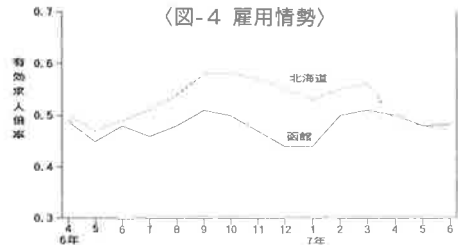
車種別では乗用自動車が4,477台で同 0.2%減少、貨物・その他が957台で、同 0.7%減少したが、軽自動車は1,839台で同 5.1%増加している。



4.雇用情勢

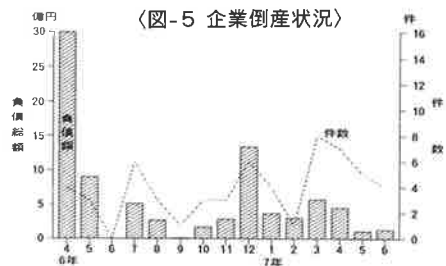
第1四半期の函館職業安定所管内の雇用情勢は、月平均有効求職者数が8,586人で前年同期に比べ 5.1%の増加、月平均有効求人数が4,180人で同 7.8%増加し、有効求人倍率は

は前年同期を0.02ポイント上回る0.49倍となった。また、新規求人数は4,888人で同 1.5%増加している。(パートの常用分含む)



5.企業倒産状況

第1四半期の管内企業倒産は、16件で前年同期より9件増加、負債総額が6億9,500万円で、同83.4%の減少と、負債額が比較的小口の小規模企業を中心とした不況型倒産が目立っている。(負債額1,000万円以上、内整理を含む)



函館市内、第一種大規模小売店舗売上高<10店>

(平成7年6月)

品名	売上高(千円)	対前月比(%)	対前年同月比(%)
衣料品	2,648,964	100.8	95.3
身の回り品	659,256	106.9	102.2
雑貨	590,706	93.3	95.9
家庭用品	775,769	148.6	92.1
食料品	1,679,190	97.6	100.5
食堂・喫茶	134,092	94.5	98.5
サ―ビス	79,986	109.8	99.9
その他	497,218	96.5	99.6
総計	7,065,181	103.1	97.2

<10店> 棒二森屋、丸井今井、さいか、和光、ダイエー五稜郭、
 テーオー小笠原、長崎屋、イトーヨーカ堂、函館西武、ダイエー湯川店の各店

統計資料

函館地域の 経済動向

平成7年度 第1四半期

平成7年度第1四半期の函館地域の経済動向は、公共工事が引き続き堅調に推移したが、好調裡に推移してきた住宅着工に停滞の兆しが見え、生産活動でも業種によるバラツキはあるものの、企業の経営マインドは慎重さ増しており、景気回復感希薄な模様。個人消費面では大型小売店販売が低迷を続けており、乗用車販売も一進一退の状況となったほか、小口ながら不況型倒産が目立つなど、依然先行き不透明な状況で推移している。

1. 公共事業発注状況

平成7年度の函館管内公共事業関連予算額（6月時点）は、総体で1,087億4,300万円の前年度（1,092億1,700万円）に比べ4億7,400万円、3.4%下回ったが、災害復旧関連事業の落ちつき等により函館開発建設部の予算額が前年度に比べ減少したことによる。

第1四半期までの実績では、発注額515億9,400万円の前年同期に比べ、10億4,200万円、2.0%の減少、発注率47.4%となっており、引き続き堅調に推移している。

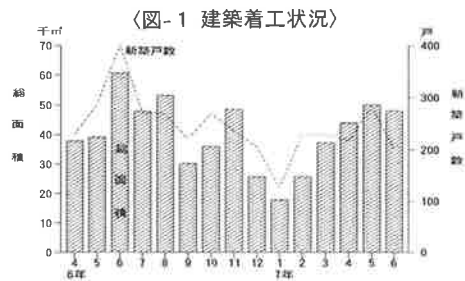
機関別にみると、函館開発建設部が発注額237億7,500万円、発注率44.7%で、前年同期に比べ83億1,400万円、25.9%と大幅に下回ったが、前述のとおり災害復旧関連事業が減少したことによる。函館土木現業所では発注額206億7,500万円、発注率47.1%で前年同期に比べ48億3,400万円、30.5%の増加、また、函館市では発注額が71億4,400万円、同24億3,800万円、51.8%上回っている。

2. 建築着工状況

第1四半期の函館市内建築着工状況は、建築物床面積合計が141,922㎡で前年同期に比べ3.0%増加したが、うち住宅部分床面積については76,299㎡で同22.6%減少している。

また、住宅総戸数は751戸で同25.9%減少しており、うち新築住宅が699戸で同23.7%減少、増改築は52戸で同46.9%減少と、暫く堅調に推移してきた着工状況に翳りを見せている。

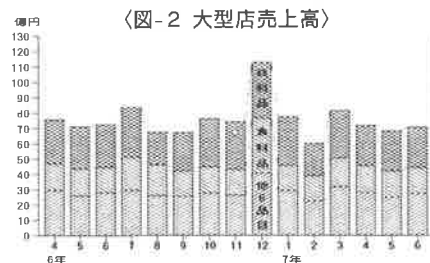
新築住宅戸数の内訳をみると、持ち家365戸（同23.2%減）、貸家273戸（同23.1%減）、分譲・その他61戸（同29.1%減）となっている。



3. 個人消費

① 大型店売上高

第1四半期の市内第一種大型店売上高は、総額で211億985万円、前年同期に比べ4.0%の減少と、平成4年度第3四半期から11期連続で前年同期比割れとなった。



品目別では主力の衣料品が78億9,888万円、同6.1%の減少と低迷が続いており、もう一方の主力食料品も51億5,199万円、同0.7%の減少と不振が続いている。以下身の回り品が19億2,673万円、同2.3%減、雑貨が19億3,413万円、同5.5%減、家庭用品が19億

= 保証内容がさらに充実!! =

平成7年4月1日

函館商工会議所の

新規加入キャンペーン 実施中

生命共済制度が
大幅に 改正されました。

*この制度の特徴

1. 割安な負担で高額な保証が得られます。
2. 簡単な手続き（審査なし）でご加入いただけます。
3. 保険期間が1年ごとですから経済の変動に対処しやすい制度です。
4. 1年後に剰余金があれば配当金と戻ります。
5. 税法上の特典があります。

※詳しくは、担当推進員がお伺いいたしますので、ご検討の程よろしく願いたします。

最高保証額が.....
1,000万円に グーンと **UP!**
(10口加入、病気死亡のとき)



35歳の男性が次のコースにご加入されると〈参考例〉

○割安な掛金で大きな保証と安心を贈ります。		
	5口	10口
病気による死亡保険金	500万円	1,000万円
不慮の事故による死亡・災害保険金	1,000万円	2,000万円
不慮の事故による障害給付金	50～500万円	100～1,000万円
不慮の事故による入院給付金	(1日につき) 7,500円	(1日につき) 15,000円
月 額	1,960円	3,920円

☆お申し込み、お問い合わせにつきましては下記までお電話願います。

市内商工会議所登録会員企業をバックアップする
函館商工会議所 会員課共済制度係

〒040 函館市若松町15-7-61 (北海道拓殖銀行ビル6F)
TEL 0138-23-1181(代)